

【市長への手紙】令和元年5月受付分

「資源ごみ（ペットボトル）の分別」

意見	<p>市のホームページときみつクリーンガイドブックでは、ペットボトルを資源ごみに出す場合、「ラベルは剥がさなくてもよい」としてあります。一方、ガイドブックには、資源ごみの分け方、出し方で「同じものだけ集める、違う物、材質は混ぜない」とも記載しています。</p> <p>近隣三市と同様に「ペットボトルのラベルは剥がす」と改定すべきと考えます。</p>
回答	<p>君津市では、皆さんによって分別されたペットボトルをごみステーションから回収した後、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に引き渡し、適正なりサイクルを行っています。</p> <p>日本容器包装リサイクル協会では、資源ごみの分別基準、引取り品質ガイドラインを設けており、ペットボトルについては、ラベル等、ペット樹脂以外の混入が10%未満であることを条件としています。</p> <p>君津市のペットボトル回収の現状といたしましては、皆さんのご協力もあり、ペットボトルにラベルが残っているままでも、混入率の基準に適合していることから、皆さんの負担を考慮し、ペットボトルのラベルをはがさなくてもよいルールとしております。</p> <p>しかしながら、千葉県内でのペットボトルの分別ルールをみますと、ラベルをはがしてから排出する自治体が多い状況であり、また、ご指摘のとおり、きみつクリーンガイドブックに記載している、ごみの分別に関する基本方針とペットボトルの排出ルールの整合性にも課題がございますので、今後、きみつクリーンガイドブックを改正する際に見直しを行い、皆さんにとってより分かり易いものになるよう努めてまいります。</p>
	担当課 市民環境部 クリーン推進課 0439-52-5353

「信号機の設置」

意見	<p>連日テレビで放送される、小さい子が巻き込まれてしまう痛ましい事故。いつ君津市で起きてもおかしくないと思います。そんな危険な場所は何箇所もあります。その中でも特に、北子安小学校を下ってすぐのカラオケ店前の交差点は、人通り・車通りも多いのに信号がありません。朝の登校時間には、小学生はあの信号のない交差点を、一生懸命に手を上げて渡っています。中には仕事に急いで猛スピードで走っていく車も見ます。</p> <p>一日も早く、信号機ができなければ事故が起きてしまいます。ご検</p>
----	--

	<p>討のほどよろしくお願ひ致します。</p>
回 答	<p>新聞やテレビ等でも報道されておりますとおり、道路を横断中の児童や信号待ちをしていた園児たちが巻き込まれる、痛ましい交通死亡事故が多発しております。</p> <p>市といたしましても、子どもたちを守るために、交通安全施設の整備をはじめ、交通安全教育や啓発活動等を一層強化し、安全で安心な地域社会の構築に取り組んでまいります。</p> <p>ご要望いただきました交差点は、交通量が多いため以前より自治会などから信号機の設置についてご要望いただいております、すでに管理者である君津警察署へ設置要望をしています。</p> <p>また、横断歩道標識などによる対策を実施しておりますが、このほかに、注意喚起看板などの設置により安全対策の強化を検討いたします。</p> <p>今回のご要望により、再度、君津警察署に設置要望をいたします。</p>
	<p>担当課 建設部 道路維持課 0439-56-1687</p>